

JRA-25 データを使おう

海老田 綾貴

気象庁 地球環境・海洋部 気候情報課

気象庁と（財）電力中央研究所は JRA-25 長期再解析プロジェクト（Japanese 25-year Re-analysis Project）を共同実施し、1979 年から 2004 年の 26 年間の全球の均質なデータセットを作成した（以下、JRA-25 データと言う）。

研究目的の利用に関しては、2006 年 7 月より JRA-25 データのオンライン提供を行っているほか（<http://jra.kishou.go.jp/>）、2008 年 3 月より JRA-25 長期再解析データによる気候図集（JRA-25 アトラス）を気象庁ホームページで公開している（図 1）。また、商用利用の目的に関しては、近く（財）気象業務支援センター（<http://www.jmbc.or.jp/>）から提供される予定である。

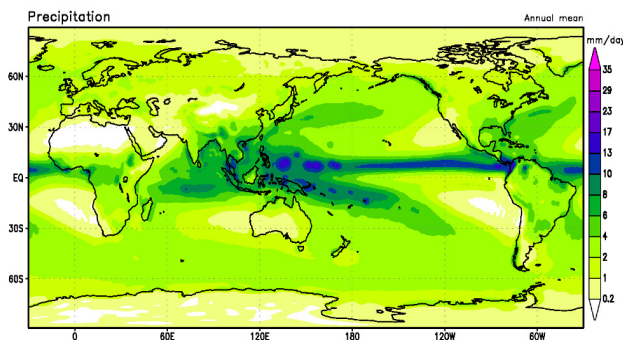


図1 JRA-25 アトラス(年平均降水量)

(<http://ds.data.jma.go.jp/gmd/jra/atlas/jpn/atlas-top.htm>)

今回の実習では、Windows 版 GrADS を用いた JRA-25 データの月平均値の描画等を通じて、JRA-25 データを概観し、季節や年変動といった気候の他、水循環や異常気象の監視のための図を実際に描く作業を行う。なお、GrADS (Grid Analysis and Display System) とは、米国の Center for Ocean-Land-Atmosphere Studies (COLA) で開発された気象データ等の地球科学関連のデータを処理・図化するための対話式フリーソフトウェ

アであり、4次元(x, y, z, t)の格子データを扱うのに適したものとなっている。GrADS の詳細については、次の HP をご覧頂きたい(<http://www.iges.org/grads/>)。

なお、実習内容としては、以下を予定している。

○GrADS の基本操作の習熟

○各種平面図、時系列図の作成（例：図 2，図 3）

※事前に以下の URL より Windows 版 GrADS (Win32e) を各自の PC にインストールし、動作を確認のこと。

(<http://www.iges.org/grads/downloads.html>)

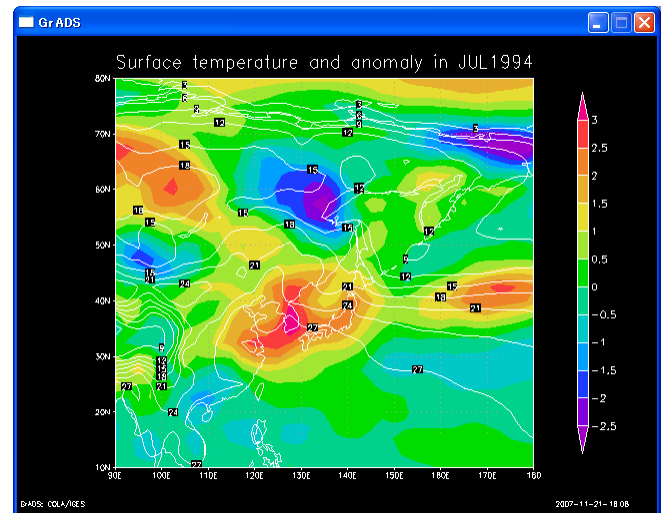


図2 1994 年 7 月の地上気温、偏差図

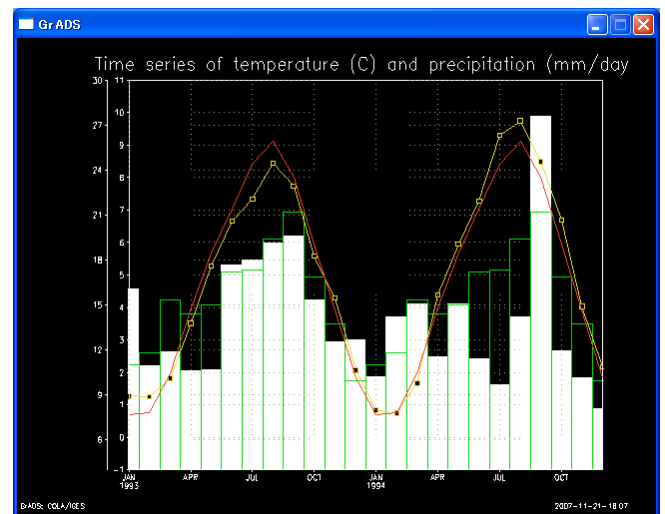


図3 地上気温と降水量の時系列図